



ひょうごの生協

Hyogo Consumer's Co-operative Union

2013



ごあいさつ

協同組合の連携を深め 社会的課題に取り組みます



兵庫県生活協同組合連合会
会長理事

本田 英一

兵庫県生活協同組合連合会が兵庫県下の農協、漁協、森林組合の4つの協同組合と共に参画する兵庫県協同組合連絡協議会（略称：兵庫JCC）が、今年、創立30周年を迎えます。

兵庫JCC設立宣言（1984年）には、『進行する環境破壊や核戦争の危険性増大、こころ細いほどの食料自給率、最近問題となっている米需給問題や農産物の輸入拡大、外材輸入問題、200海里適用にもとづく国際摩擦、食品添加物の規制緩和などによって、私たちの生活と健康が脅かされています』と、当時の様々な社会的課題を列記し、『私たちはこの時期にこそ、協同組合地域社会をめざし生産から消費に至る一貫したシステムを展望しなければなりません』と、協同組合間連携によって社会的課題への取組みを謳いました。

兵庫JCC設立から30年、今日の社会状況はさらに悪化していると言わざるを得ません。多発する自然災害、少子高齢化、貧困・格差問題、エネルギー問題、とりわけ、東日本大震災からの復旧・復興が求められていますが、今なお28万人を超える人々が避難生活を続けています。一日も早く安定した元の生活を取り戻すことができるよう願ってやみません。

兵庫県生活協同組合連合会に加盟する多くの生協では発災直後からの人的・物的支援を行い、現在も継続的な支援活動、地域コミュニティーの再生をめざして活動はさらに広がりを見せています。私たちは今後も被災地のことを忘れず、被災地のニーズを把握しながら必要な支援を続けてまいります。

昨年、2012年は国連が定めた『国際協同組合年』でした。兵庫県生活協同組合連合会は、11月に神戸で開催された国際協同組合同盟（ICA）アジア太平洋（AP）地域総会・協同組合フォーラムや女性委員会などへ参加し、兵庫における協同組合の社会的貢献活動をアピールし、協同組合連携の手ごたえを感じる1年でした。

そして、今年2013年はポスト国際協同組合年として、さらなる協同組合の社会的役割発揮が期待されています。昨秋、イギリス・マンチェスターで開催されたICA臨時総会で、「協同組合の10年に向けたブループリント」が提起されました。そこには、持続可能な社会の実現に向けて協同組合がどれほど大きなことを達成できるかを協同組合を知らない世界に発信するとあります。

全世界の協同組合の協同によって「共に生きる社会」への道を切り拓いていかなければなりません。つきましては、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

CONTENTS

2 ごあいさつ

兵庫県生活協同組合連合会会長理事
兵庫県知事

本田 英一
井戸 敏三

4 兵庫県生活協同組合連合会の活動 コミュニティー・ネットワークの構築 ～協同が息づく兵庫のまちづくり～

6 兵庫県生活協同組合連合会の組織

6 2012国際協同組合年 ～世界の仲間とともに～

7 2012国際協同組合年 記念事業

7 消費者の声をひろげよう

兵庫から未来を拓く



兵庫県知事

井戸敏三

阪神・淡路大震災からの復旧復興をはじめ、これまでに幾度の困難を乗り越えてきた兵庫。北は日本海、瀬戸内海、南は太平洋に臨み、大都市から多自然地域まで有するだけに、日本の縮図と言われ、日本の社会の直面する課題に真っ先に対応してきました。

今、私たちを待ち受ける将来の課題や危機は明らかです。南海トラフ巨大地震や風水害等への備え、少子化対策、超高齢化社会への対応、健康医療の確保、地域格差対策、就業機会の確保、地域経済の再生などの課題や危機に対して、事前に解決への道筋を定め、一歩一歩、計画的に取り組まねばなりません。

そのためには、事前対策を計画的に進める「未来に備える」ことが大切です。兵庫が持つ多様性を生かし、県民の知恵と力を結集して、変化に対し柔軟・迅速に対応することで、「創造と共生の舞台・兵庫」実現への道筋を付けていきます。その主役は県民の皆様一人ひとり。ふるさとに愛着を持っているからこそ、地域の将来を考え、さまざまな課題に取り組む活動が生まれるのです。

昨年、「国際協同組合同年」を迎え、協同組合の設立や発展を促進する事業が世界各地で展開されました。ここ兵庫でも、日本で初めてとなる国際協同組合同盟アジア太平洋地域総会が開催されました。災害時における協同組合の役割をテーマに意見交換が行われ、従来の枠組みを超えた協同組合間の連携の契機となりました。

それだけに、「一人は万人のために、万人は一人のために」を基本理念に、生協の父・賀川豊彦が兵庫の地に残した助け合いの心、共助の精神をしっかりと受け継ぎ、地域に根ざした活動の輪を広げている兵庫県生活協同組合連合会の皆様には大変期待しています。ともに力を合わせて、兵庫の未来を切り拓いていこうではありませんか。

兵庫県生活協同組合連合会、各会員組合のますますのご発展と、関係の皆様のご健勝でのご活躍を心からお祈りします。

7 暮らしの安心・

組合員相互の助け合い広がる共済の輪

8 広げよう！平和の想い

8 保健・医療・福祉のネットワークづくりにむけて

9 「協同」の力で支えあう災害支援

10 会員生協紹介（35会員）

14 会員生協一覧

16 協同組合原則

兵庫県生活協同組合連合会の活動

コミュニティ・ネットワークの構築 ～協同が息づく兵庫のまちづくり～

■ 会員生協の組織・経営基盤の強化に貢献します

■ 会員生協の情報交換の場、研修会などを企画し、大学・医療・共済の各部会を開催。また異なる分野の会員生協役職員が学習や情報交換で交流しながらすすめていく、「保健・医療・福祉研究会」や「生活問題研究会」も開催しています。兵庫県と共催で「監事研修会」を開催。原則運営に沿った健全な生協運営をすすめています。また、会員生協を対象に兵協連が主催する「経理学校」、「税務経理講習会」では、経理担当者の責務の重要さの認識と、実務能力の向上を図っています。



兵庫県との共催で「監事研修会」(2012年11月)



新春トップセミナー(2013年1月) 厚生労働省 千田 透氏



第8回 初級経理学校 (2013年1月)



保健・医療・福祉研究会「福井県民生協」施設見学 (2012年11月)



生活問題研究会「神戸市生活情報センター」見学 (2013年7月)

■ 会員生協間の事業・活動の連携と交流を促進します

■ 生協活動委員会が中心となり、兵庫県生協連の取り組み課題の企画・運営を会員生協の参画ですすめています。

■ 機関誌『兵協連だより』や広報誌『ひょうごの生協』、ホームページを通じて、生協の活動と理念普及に努めています。



2012年度兵庫県生協大会(2012年10月)

協同組合間協同（生協・JA・JF・森林組合）の前進をはかります

■兵庫JCC（兵庫県協同組合連絡協議会）事務局として協同組合間の交流を図っています。昨年の「2012国際協同組合年」をきっかけに、さらに農協（JA）・漁協（JF）・森林組合・生協が連携して次世代の協同組合の発展に向けて取り組んでいます。

■同じ協同組合の仲間として、JA兵庫中央会機関誌『協同』、JF兵庫漁連機関誌『拓水』と兵庫県生協連機関誌『兵協連だより』との記事の相互掲載を継続しています。



兵庫JCC「協同組合研究・交流会」ひょうごのお魚ファンクラブ「シートクラブ」にて交流(2013年3月)



第91回 国際協同組合デー・兵庫県記念大会
(2013年7月) 二宮尊徳7代目子孫 中桐 万里子氏



「兵庫におけるポスト国際協同組合年を考える集い」(2013年8月)ワールドカフェにて「協同組合の未来」について意見交流



「兵庫におけるポスト国際協同組合年を考える集い」(2013年8月)コープこうべ 協同学苑 史料館見学

行政ならびに関係諸団体との連携・交流をすすめます

■兵庫県、神戸市、近畿厚生局、近畿農政局など、行政との日常的な連携に努めています。行政の方々を迎えての「新春賀詞交換会」や「兵庫県健康福祉部と兵協連理事会との懇談会」の開催など、交流を深めるとともに県施策や生協からの意見・要望など情報交流の促進を図っています。

■地域住民の安全・安心な暮らしを支えるため、また生協と行政のパートナーシップを深めることを目的に「近畿地区生協・行政合同会議（福井・滋賀・奈良・和歌山・大阪・京都・兵庫の7府県の生協と行政）」を毎年開催。相互理解を深めています。



第25回近畿地区生協・行政合同会議(2013年8月)

くらし・平和・福祉・環境など社会的諸課題に取り組めます

■食の安全・安心、食育、消費者問題、環境など、くらしと健康を守る諸課題に取り組んでいます。

消費者支援機構関西（KC's）、ひょうご消費者ネット、コープこうべ、兵庫県生協連の4者共催で「ひょうご消費者セミナー」を開催しました。



ひょうご消費者セミナー 2012 (2013年3月)
消費者庁・阿南 久 長官

兵庫県生活協同組合連合会の組織

兵庫県生活協同組合連合会は、県下の生協を中心に協同組織体を会員とする連合会です。「協同互助の精神に基づき、会員の事業の発展を図り、会員の構成員たる組合員の生活の文化的経済的改善向上を図ることを目的とする」(定款第一条)

- 名称: 兵庫県生活協同組合連合会
- 創立総会: 1950年8月9日 ■ 認可: 1950年10月18日
- 所在地: 兵庫県神戸市中央区下山手通4丁目16-3 県民会館4階
- 代表: 会長理事 本田 英一 ■ 会員数: 35会員
- 出資金: 877万円 (2013年9月末現在)



■2013年度 役員一覧

役職	氏名	会員生協名・役職名
会長理事	本田 英一	コープこうべ 組合長理事
副会長理事	寺尾 善喜	大学生協阪神事業連合 専務理事
専務理事	三宅 康平	コープこうべ 統括部長
理事	板崎 聡	神戸医療生協 専務理事
	高橋 秀行	関西学院大学生協 専務理事
	福島 哲	尼崎医療生協 専務理事
	新保 雅子	コープこうべ 理事
	伴 智代	コープこうべ 理事
	大沼 和世	生活クラブ都市生活 常任理事
	酒井 行雄	兵庫労働共済生協 理事長
	若山 忠義	近畿労働金庫兵庫地区 統括本部 本部長
監事	眞田 尚	神戸市民生協 専務理事
	林田 直喜	兵庫県学校生協 専務理事
	藤田 雄三	姫路市民共済生協 理事長
	金丸 正樹	ろっこう医療生協 専務理事
	木田 克也	コープこうべ 常務理事

2012国際協同組合年 ～世界の仲間とともに～



国連は2012年を国際協同組合年 (International Year of Co-operatives = IYC) と宣言しました。これは協同組合がもたらす社会経済的発展への貢献が国際的に認められた証。協同組合が貧困削減・仕事の創出・社会的統合に果たす役割が着目されています。昨年の国際協同組合年は、従来の枠組みを超えた協同組合間連携や協同組合外との連携を進めるための大きな契機となりました。協同組合運動を促進させることは永続的な課題であり、継続して取り組むことが協同組合の発展に向けた重要な課題であるといえます。

■ 神戸で国際協同組合同盟アジア太平洋地域総会を開催

- 11月26日～30日、神戸国際会議場にて、世界各国の協同組合が加盟する「国際協同組合同盟 (ICA) アジア太平洋地域総会」が開催され、「協同組合フォーラム」に18カ国、約500人が参加しました。
- 11月27日、コープこうべ生活文化センターで「ICA-AP地域総会 女性委員会交流会」を開催。韓国やインドネシア、イラン、マレーシア、ネパールなど日本を含む10カ国から70人が参加しました。



国際協同組合同盟アジア太平洋地域総会 (2012年11月)



国際協同組合同盟アジア太平洋地域総会 女性委員会交流会 (2012年11月)

【ICA とは】 国際協同組合同盟 (ICA) は、1895年ロンドンに設立された世界の協同組合の連合組織 (現在の本部: ジュネーブ)。世界各国の農業、消費者、信用、保険、保健、漁業、林業、労働者、旅行、住宅、エネルギー等あらゆる分野の協同組合の全国組織が加盟しています。2013年3月現在、ICAの加盟組織は96カ国271団体、傘下の組合員は世界全体で10億人を超えています。世界各国に協同組合運動を広げ、協同組合の価値・原則の普及と協同組合間の国際協力の促進、世界の平和と安全保障への貢献等を目的として、情報発信、国際会議・セミナー等の開催、国連機関等への提言・意思反映活動等に取り組んでいます。

「2012 国際協同組合年」 記念事業

■ 寄附講座「協同組合論」を開催



■「2012国際協同組合年」記念事業として、全国大学生協連の寄附講座「協同組合論」が、神戸大学にて開催されました。初回のILO(=国際労働機関)雇用総局長のサラサル氏の特別講演をはじめ、一般参加の公開講座も開催され、2012年11月から2013年1月まで全14回の講義が行われました。



神戸大学で開催された寄附講座(大学生協)

消費者の声をひろげよう

生協では、消費者問題、環境、食の安全など、暮らしを取り巻くさまざまな問題に取り組んでいます。

■ 次世代への消費者教育の取り組み

■大学生協では、消費者月間の企画として5月に兵庫県と大学生協阪神事業連合の共催で「ひょうごの消費者市民社会を大学生が創造するワークショップ」を開催。18大学から132名の大学生が参加。これまで消費者啓発活動等を実践してきた大学生28名に、「くらしのヤングクリエイター活動認定証」が井戸敏三 兵庫県知事より交付されました。



くらしのヤングクリエイターが活躍(大学生協)

■ 環境への配慮や身近な自然を守るための活動

■生活クラブ都市生活では、石けんの利用推進や繰り返し使うRビン(リターナブルびん)入りの利用をすすめるほか、2012年12月より地表の放射能測定を行ないマップを作成しています。また身近な自然を知り、守るための活動として自然観察会、生き物観察会などさまざまな環境活動に取り組んでいます。



交流の田んぼ(生活クラブ都市生活)

■コープ自然派兵庫では、無農薬・無化学肥料栽培のコシヒカリ「コウノトリを育むお米」の生産地である豊岡市で、2006年から「田んぼの生きもの調査」を実施。生産者・消費者が田んぼの土や生きものを調べることにより、安全な農法と、生きものや周辺環境とのかかわりを体感できる活動として取り組みをすすめています。



コウノトリ米 稲刈り体験(コープ自然派兵庫)

くらしの安心・組合員相互の助け合い広がる共済の輪

■ いざという時の暮らしの安心を支える共済

■兵庫県内には神戸市民生協、尼崎市民共済生協、姫路市民共済生協、西宮市民共済生協の4つの市民共済生協と兵庫労働共済生協(全労済)があり、火災・医療・生命・交通傷害など地域に密着した多種多様な共済事業をおこなっています。また、大学生協では、学生生活の24時間をバックアップする「学生総合共済」があり、万一の災害時にそなえ、組合員のくらしの安心を支える共済の輪が広がっています。



各生協のパンフレット



街頭でのPR活動(神戸市民共済)



市立大校での出張受付活動(姫路市民共済生協)

広げよう! 平和の想い

生協では、子どもたちが安心して暮らせる平和な社会の実現を願い、さまざまな平和の取り組みをすすめています。



ピースアクション2013

■ ピースアクション2013「広島被爆ピアノ平和コンサート」を開催

■ピースアクションの取り組みとして、8月に「広島被爆ピアノ平和コンサート」を姫路キャサパホール（姫路市）にて開催。この被爆ピアノは、広島で原爆投下時、爆心地から2.6kmの民家で被爆。爆風によるガラス片が突き刺さった無数の跡が残っています。現在は修復され、平和の大切さを伝えるために全国各地でコンサートが開催されています。当日は、約370名がつどい、ピアノの美しい音色に聴き入り平和への想いを新たにしました。



ピースアクション2013「広島被爆ピアノ平和コンサート」
(2013年8月)

■ 県内各所での「平和」への取り組み

■県内の地域生協・医療生協などでは「平和のつどい」や「平和行進」、「映画会」、「講演会」など多彩な活動を展開。平和の大切さを伝えています。



国民平和行進（神戸医療生協）



広島平和行動（阪神医療生協）

保健・医療・福祉のネットワークづくりにむけて

地域とともに、病院・診療所を中心に組合員や住民本位の質の良い医療サービスを提供しながら、保健活動などに取り組んでいます。

■ 広がる健康づくりの取り組み

■県内にある医療生協では、検診による病気の早期発見・早期治療に努めながら、生活習慣病の予防やいつまでも元気で暮らせる健康づくりの取り組みをすすめています。「まちかど健康チェック」をはじめ、「大腸がん」や「乳がん」などの検診活動の充実や、個人や家族、グループで取り組む健康づくり活動に取り組んでいます。



関西学院大学生協と共催で健康チェックを実施
(宝塚医療生協)

■ 地域の組合員とともに福祉・介護の施設づくりや活動がすすんでいます

- 姫路医療生協ではグループホーム、小規模多機能ホームの「福祉介護センターめが」が2013年7月にオープンしました。
- たじま医療生協では、2012年8月から「子育て支援」の一環として、予防接種に来られる赤ちゃんを抱っこするボランティアを始めました。予診票を書く間など、赤ちゃんをちょっと抱っこしてお母さんを助けています。



福祉介護センターめが（姫路医療生協）



抱っこボランティア（たじま医療生協）

「協同」の力で支えあう災害支援

■ 「協同」の力で

全国の生協では阪神・淡路大震災以降、自治体との災害時の緊急支援物資供給協定の締結や生協間での支援協定、大規模災害に対する備えの学習などを積み重ねてきました。東日本大震災による被災直後から、被災地のみなさんと復興への道のりをともに歩む、会員生協の支援が現在も各地でさまざまに続けられています。兵庫県生協連も、9月から宮城県山元町で会員生協のみなさまとともに被災地支援活動を行なっています。



兵庫労済（全労済兵庫県本部）は、兵庫県芸術文化協会への助成を通じて、宮城県名取市での芸術・文化活動を支援しました。（アスタ新長田スティールパン振興会 FANTASTICS による仮設集会所での演奏活動）（2013年3月）



神戸YMCA・兵庫県ユニセフ協会と共催「2013福島の子ども保養プロジェクトinよしまキャンプ」。福島県の子ども33人を招待しキャンプを楽しみました（コープこうべ・2013年7月）



宮城県山元町仮設住宅での健康チェック（尼崎医療生協・2013年4月）



生活クラブ福島の親子14名を招待。神戸市北区「しあわせの村」や淡路島で海水浴を楽しみました（生活クラブ都市生活・2013年7月）



宮城県山元町の班会での健康づくり（神戸医療生協・2013年6月）



東日本大震災支援のチャリティーバザーを行いました。神戸大学 学生さんたちのもちつき（ろっこう医療生協・2013年2月）

■ 「厚生労働大臣感謝状」を受賞

3月、厚生労働省は東日本大震災における被災者支援活動に貢献した団体に、厚生労働大臣から感謝状を贈呈。生協からは、日本生協連を含め全国で18の生協が受賞したなか、兵庫県生協連の会員生協からはコープこうべ、尼崎医療生協、ろっこう医療生協が受賞、全労済兵庫県本部を含む全労済も受賞されました。



尼崎医療生協・ろっこう医療生協



コープこうべ

■ 災害への支援強化

兵庫県生協連は、2008年1月に兵庫県と「緊急時における応急生活物資供給等に関する協定書」を締結。これにより県下一円において、緊急時に応急生活物資の調達および安定供給、医療・保険活動、生活情報の収集・提供等の救援活動を行い、被災者等の生活の安定に寄与することを目的としています。また、緊急時の連絡網の整備や緊急時における緊急通行車両の申請、MCA無線の配備などをすすめています。



兵協連主催「大規模災害対策学習会」（2013年3月）

生活協同組合コープこうべ



所在地 ● 神戸市東灘区住吉本町1丁目3-19
<http://www.kobe.coop.or.jp>

コープこうべは、1921年(大正10年)に社会運動家・賀川豊彦の指導により誕生した神戸購買組合と灘購買組合を前身としています。1991年(平成3年)に現在の「生活協同組合コープこうべ」に改称、2011年度には大阪北生協と合併し、現在組合員数167万人の生協となりました。「愛と協同」の精神を原点に、組合員の暮らしを支え、豊かにする様々な事業や活動を展開しています。

佐曾利消費生活協同組合



所在地 ● 宝塚市上佐曾利字大垣内16-1

ほとんどが農業を営む上佐曾利地域全住民の72世帯が組合員です。

店舗内には、農業用のくわ、じか足袋、長靴、麦わら帽子をはじめ、たまご、パン、ジュース、菓子、酒、文具、雑貨等、生活に必要な物資をそろえています。店に並べられる商品には限りがあるので、組合員の要望のつど、取り寄せています。

生活クラブ生活協同組合都市生活



所在地 ● 西宮市山口町上山口上芦原78-2
<http://www.toshiseikatsu.coop/>

1986年の生協創立以来、「食」「環境」「暮らし」の安全安心を、他人任せにしないで、協同の力で創り出すことに取り組んできました。

2013年度を初年度とする第1次中期計画および生活クラブ連合会「健康な食べ方」提案活動を受けて、「おうちでごはん」食育プロジェクトの活動、センター拠点を活用した取り組み、地域の様々な組織や団体との積極的な連携といった新たな活動を通して、地域の中につかりと根付いた生協活動に取り組んでいきます。

生活協同組合コープ自然派兵庫



所在地 ● 神戸市西区見津が丘3丁目8番5号
<http://www.shizenha.ne.jp/hyogo/>

安全な食品を求める共同購入会の活動を母体として2002年に生協としての活動を始めました。「田んぼから食卓へのちをつなげよう」の理念のもと、食と暮らしの安心・安全を守る輪を広げることがめざして共同購入事業(個人宅配・班配達)を行なっています。

農業など食に関する問題はもろろん、脱原発やTPP反対など、これからの組合員の暮らしを左右する問題については引き続き重点課題として活動していきます。

生活協同組合連合会コープ自然派事業連合



所在地 ● 神戸市西区見津が丘3丁目8番5号
<http://www.shizenha.ne.jp>

関西四国9府県の地域、職域生協で構成される連合会です。

消費者と生産者の「顔の見える関係」を大切に、自然と共存する暮らしの実現に取り組んでいます。

また、安心・安全な食生活の応援、有機農業の推進、食糧自給率アップ、生物多様性の保全、遺伝子組み換え作物に反対、TPP反対、原発に頼らない持続可能なエネルギー社会に向けての取り組みなど、「自然と暮らしの実現」を目指します。

西宮市職員生活協同組合



所在地 ● 西宮市六湛寺町10-21
<http://nishinomiya-coop.jp/>

県下唯一の市役所生協として、購買・保険・利用・住宅の各事業を4本柱に組合員の福利厚生に努めています。

設立後40年を過ぎ、今後とも組合員の生活にゆとりや心の豊かさなど質的、量的向上に資する生協活動をひきつづき展望します。

兵庫県学校生活協同組合



所在地 ● 神戸市中央区北長狭通4丁目7-34
<http://www.kouseikai.or.jp/public/seikyokain/kaimono/sekyo/>

県内の公立学校に勤務されている(または退職された)教職員によって組合員を構成する職域生協です。「安全・安心」を基本理念に、組合員の生活を総合的にサポートすることを目指し、食品や雑貨の共同購入をはじめ、各種イベントや展示会を実施するなど、広く組合員の要望に応える取り組みを行っています。

尼崎信用金庫職員生活協同組合



所在地 ● 尼崎市開明町3丁目30番

尼崎信用金庫職員(組合員)の福利厚生の充実を図ることを目的としていますので、組合員の多様なニーズに応え、より安全により品質の良い商品の供給を心掛けていきます。

神戸大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市灘区六甲台町
<http://www.kucoop.jp>

食堂・購買・書籍・旅行サービス・共済など、神戸大学内に約20店舗を構え、教職員、学生組合員への勉強研究から日常生活まで、総合的なサービスの提供を行っています。直近では、全学での英語(外部)試験の運営やサポート業務を大学と共にあらたに開始するなど、学生組合員への「キャリア・就職」の支援を強化しています。幅広い範囲で期待に応えることができるように努力を重ねていきます。

関西学院大学生生活協同組合



所在地 ● 西宮市上ヶ原一番町1-155関西学院内
<http://www.kgcoop.jp>

関西学院大学では、2008年度から2010年度まで毎年新しい学部が開設され、組合員も増加しています。日々発展を続ける学院の中で、組合員の勉学研究・日常生活・キャリア形成をサポートし、貢献することを使命として、未来に繋がる着実な事業運営と、組合員の活発な活動の舞台となる生協を目指しています。

神戸市外国語大学消費生活協同組合



所在地 ● 神戸市西区学園東町9丁目1番地
<http://www.hanshin.coop/kcufs/>

神戸市外国語大学の組合員の皆様に購買・旅行サービス・書籍・各種検定講座・食堂・共済などさまざまなサポートを行っています。小規模ですが、購買や食堂事業以外にも留学のサポートなどサービス事業にも力を注いでおり、組合員の方が有意義なキャンパスライフを送れるようにスタッフ一同頑張っています。また、大学との連携を強めて、必要とされる組織づくりを目指しています。

甲南大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市東灘区岡本9丁目6-4
<http://www.knu.jp/>

2013年9月に甲南大学5号館内にあるCafé Penséeがリニューアルオープンし、ガーデンテラスからブックコーナーまで新しい発見と知の空間になります。学生会館食堂も改修工事をし、利用しやすく食環境の改善に向けた新たな店舗展開に取り組みます。店舗事業はもちろん、組合員の皆さんの「知る、学ぶ、活動する」ことを応援・協力を続け、組合員の皆さまから「自分たちの生活の向上」について提案をいただけるような活動を強化します。

兵庫県立大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市西区学園西町8丁目2-1
<http://uhcoop.jp>

2004年の兵庫県立大学移行に伴い、神戸商科大学生活協同組合と姫路工業大学生生活協同組合が2007年に合併して誕生した大学生協です。兵庫県立大学6キャンパスに、ショップ、食堂店舗を設置し、附属中学・附属高等学校から大学まで、約7,500人の組合員に支えられた事業を展開しています。また、学生のキャリアサポート事業を大学と連携して進めており、多様な組合員に対応した事業展開を行っています。2013年度に公立大学法人化を予定しており、より深化した協力体制を構築して参ります。

神戸薬科大学生活協同組合



所在地 ● 神戸市東灘区本山北町4丁目19-1
<http://www.hanshin.coop/kpu/>

2013年3月にショップ・食堂共に大学80周年を記念して建てられた新施設へ移転、新規オープンしました。新店は組合員のみならずからも好評で利用も増加しています。以前よりいろいろな場面に対応できる店舗にもなりましたので、それを活かし、さらに多彩なニーズに応えることができるよう発展させていきたいと考えています。今よりもっと組合員に必要とされる生協となるため、スタッフ一同努力して参ります。

神戸親和女子大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市北区鈴蘭台北町7丁目13-1
<http://www.hanshin.coop/shinwa>

1992年に設立し、今年で21年になります。設立当時から比べると、大学も大きく変わり、学部再編や学科新設などが行われてきました。そのような中で、生協が果たす役割も変化してきています。多種多様な学生が入学するようになり、組合員のニーズも変化しています。営業時間や品揃えも時代とともに変化しました。これからも、組合員の「声」を聞きながら、また大学と強い協力関係を築きながら、より良い方向へ変化し続けたいと思います。

大手前大学生生活協同組合



所在地 ● 西宮市御茶家所町6-42
<http://www.hanshin.coop/otemae/>

西宮市にある「さくら夙川キャンパス」と伊丹市にある「いたみ稲野キャンパス」の2つのキャンパス内で書籍購買店を運営しています。文具、パソコン関連商品や日用品、お弁当やパン、お菓子、飲料などを幅広く品揃えし、組合員の方が有意義なキャンパスライフを送れるようにサポートしています。今後、引き続き、組合員の方からの大学生協に対する大きな期待に応えるために「組合員の声」を大事にし、魅力ある生協を目指してスタッフ一同、日々努力していきます。

園田学園女子大学生生活協同組合



所在地 ● 尼崎市南塚口町7丁目29-1
<http://www.hanshin.coop/sonoda>

1995年に創立し18年を迎えました。創立当時と比較して大学・短大の学部再編、学科新設などにより大学自体が変化していきます。そのような中で、大学・短大だけでなく、中学校・高等学校の食堂運営の受託など学園全体をサポートしていきます。「園田学園女子大学生協は、その活動を通して、学園・大学の活性化に貢献します。」「園田学園女子大学生協は、組合員と共に充実した学園・大学生生活を創ります。」これらのミッションを具体化すべく、着実に歩んで参ります。

甲南女子大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市東灘区森北町6丁目2-23
<http://www.hanshin.coop/konan-wu/>

大学に根拠いた大学生協として、組合員の大学生生活をサポートするために、食堂部、書籍購買部の店舗では大学や学生団体と協力してオリジナルメニューやオリジナルグッズの考案・販売を行い、組合員と一緒に店舗作りに取り組んでいます。組合員ニーズの変化により、大学生協に求められることも日々変化しています。今後も大学との協力関係を築きながら、組合員の「声」に応えられる生協として、役割を發揮し、貢献できるよう取り組みを進めていきます。

神戸市立工業高等専門学校生活協同組合



所在地 ● 神戸市西区学園東町8丁目3番地

兵庫県下唯一、全国でも珍しい「高等専門学校生協」です。日常利用の購買店・食堂運営を柱に、入学時の指定教材斡旋から卒業記念品まで、キャンパスにおける一連の福利厚生業務を担っております。若干15歳の学生から教職員まで組合員の要望は多種多様ですが、学校との連携と連帯の力を密にし、神戸高専の発展に貢献して参ります。

生活協同組合連合会 大学生協阪神事業連合(神戸事務所)



所在地 ● 神戸市中央区宮本通7丁目1-13
<http://www.hanshin.coop/>

2013年5月の総会において第2期中期計画を策定しました。「連帯のすべては会員生協のビジョンの実現のために」をスローガンに、総合的な会員生協サポートの実現や、未来に向けての人づくりなど、5つの基本構想を柱としています。学生生活や大学を取り巻く環境の変化にともない、大学生協も様々な対応が求められています。会員生協とともに、組合員や大学から支持される組織づくりと地域社会への貢献を目指して参ります。

神戸医療生活協同組合



所在地 ● 神戸市長田区腕塚町2丁目2-10
<http://www.kobe-iseikyo.or.jp>

2012年8月に5万人組合員を達成。「楽しくつながりひろげよう『三つの輪』」をスローガンに、地域での健康づくりと健診の充実、一人ぐらし高齢者への訪問活動やたまり場を拠点とした助け合い、社会保障制度の充実をめざすとともに、平和の取り組み、震災支援など、組合員と職員が連携・協力し事業と運動をすすめています。新たな医療展開として、2年後に緩和ケア病棟の開設にむけ準備をすすめています。

尼崎医療生活協同組合



所在地 ● 尼崎市南武庫之荘11丁目12-1
<http://www.amagasaki.coop>

「人とつながり支え合う」「いのちの平等」を掲げ、尼崎医療生協は事業と運動をすすめています。2012年3月、念願の組合員5万人を達成。(旧) 尼崎医療生協、東尼崎医療生協、戸ノ内医療互助会の3法人合併して尼崎医療生協となり、2014年は40周年に。潮江地域では在宅支援センター「おひさま」建設(2013年度内完成)、建設運動も活発に行われています。組合員、地域住民の協同や願いを形にしながら、地域の医療・保健・介護・福祉を支えています。

阪神医療生活協同組合



所在地 ● 尼崎市小中島3丁目13番16号
<http://www.hansiniseikyo.or.jp>

1970年設立、組合員14,619世帯の生協です。医療事業8、介護事業18、福祉事業2の28事業を運営しています。組合員は、グループ活動を中心に健康や趣味を通じて地域でのふれあいを広げる活動を続けています。2013年度は、組合員自治や職員育成、医療と介護の方針づくりなどの議論を深め、安心して住み続けられる地域社会をめざして活動を行います。

兵庫医療生活協同組合



所在地 ● 神戸市兵庫区新開地6丁目1-12-201

1972年に県下の労働組合や関係団体により兵庫医療生活協同組合が設立されました。当初から現在まで職域での労災職業病への取り組みを続けていますが、1990年に現在の兵庫区新開地に神戸診療所を移転してからは、地域の診療所として地元のみなさんのご協力をえながら、住民の方々の健康づくりのパートナーとなれるよう日々の活動に努めています。

宝塚医療生活協同組合



所在地 ● 宝塚市鹿塩1丁目18-6
<http://www.takarazuka-mcoop.net>

2つの無床診療所と8つの介護事業所を運営し、組合員数は11,000人超、出資金は2億円超、11支部になっています。13年4月宝塚市長が、「WHOグローバルネットワークに参加する」ことを表明。「高齢者にやさしいまちづくり」は、行政・地域住民組織と協働して取り組む課題となっています。7市1町の定款地域で「まちづくり・健康づくり・助け合い活動」をすすめる、事業と運動、ネットワークの「わ」を広げていきます。

姫路医療生活協同組合



所在地 ● 姫路市双葉町10
<http://www.himeji-mcoop.or.jp>

姫路医療生協には、医療3、介護37の事業所の合計40事業所があります。2013年7月には、姫路医療生協初となるグループホームを小規模多機能ホーム併設で開設しました。法人内事業所はもちろん、地域の医療機関・介護事業所とも連携し、地域密着サービスを展開しています。また、小学校区を単位とした支部が34支部あります。事業活動、組合員活動とともに「地域包括ケアネットワーク」のシステムづくりをすすめています。

ろっこう医療生活協同組合



所在地 ● 神戸市灘区水道筋6丁目7-11
<http://www.rokko-mcoop.or.jp/>

昨年、組合員相互の助け合いや絆づくりのための組合員グループ=けんこうクラブが、目標の150に達成しました。今年は、神戸市東灘区に、クリニック、サービス付き高齢者向け住宅、小規模多機能型居宅介護事業所の三つの事業所建設運動=「うはらプロジェクト」を開始しています。総事業費が3億6千万円。1億円は出資金で賄うため、現在1億円うはら増資運動を展開中です。

たじま医療生活協同組合



所在地 ● 豊岡市今森465-1
<http://tajima-coop.com/index.html>

組合員数は7月末で3,500人を超えました。創立20周年に当たる2015年を4,000人組合員で迎えよう、組合活動の充実を図っています。恒例のグラウンドゴルフ大会や、初めて行ったバスツアーも好評でした。2012年8月には、予防接種時に赤ちゃんを抱っこするボランティアも始めました。安心して住み続けられる地域を目指して、組合員の要望をくみとりながら、「総合計画」の実現に向けて取り組んでいます。

ひまわり医療生活協同組合



所在地 ● 尼崎市西立花町2-14-8
<http://www.e-sora.net/himawari/>

ひまわり医療生協は、組合員数が1,000名を超えたため、本年度より、組合員総会から総代会に切り替え、6月に第一回総代会を開催しました。
健康づくりの会のサークル活動やミニ勉強会シリーズなども活発に行われており、総代会では、ごのお茶会グループによるトーンチャイムの演奏も披露されました。
病気の方だけではなく健康な方にも必要とされるような、地域に根ざした医療・介護機関をめざし、より一層の努力を続けます。

神戸市民生活協同組合



所在地 ● 神戸市中央区雲井通5丁目3番1号 サンパル8階
<http://www.kccs.or.jp/>

当組合は、主に火災や医療などの共済事業を行っております。
7月より医療共済の加入いただける年齢を70歳から75歳に引き上げいたしました。また、ごども共済について、利用しやすい安価な掛金コースと新たな掛金の払い込み方法(年払い)の設定を実施いたしました。
今後も、市民・組合員の皆様の「安心・安全の暮らしの備え」として、身近で信頼される地域生協となるよう、事業の企画・運営に努めてまいります。

尼崎市民共済生活協同組合



所在地 ● 尼崎市昭和通2丁目6-68 尼崎中小企業センター7階
<http://www.amagasaki-kyosai.jp/>

長年行ってきた住宅事業が、消費生活協同組合法の改正に伴い運営できなくなったため、本年度からは火災共済、交通等傷害共済、生命共済のみを行う共済事業専門組合として、新たに出發します。
今後とも、常に組合員の立場を考え、「生協」の理念を広げるとともに、地域に密着した顔の見える対応に取り組み、組合員から支持される生協として発展できるよう努力してまいります。

姫路市民共済生活協同組合



所在地 ● 姫路市安田4丁目1番地 姫路市役所北別館5階
<http://www.himeji-siminkyosai.or.jp>

当組合は、火災共済・交通共済・生命共済の各事業を実施しております。社会情勢の変化や高齢化等により組合員のニーズは多種多様化しておりますが、「相互扶助・助けあいの精神」という組合事業の初心に立ち返り、組合員の安心した生活の確保の為に事業推進を行っております。
今後とも、「迅速で丁寧な説明・親切な対応」はもちろん、当組合の役割をより多くの方々に知っていただき、地域に根ざした「顔の見える市民共済」として事業を実施してまいります。

西宮市民共済生活協同組合



所在地 ● 西宮市本町5番33号
<http://www.shiminkyosai.jp>

当組合では、火災共済・交通傷害共済・終身共済・医療共済・生命共済の共済事業を中心に、組合員のくらしの安全を提供しております。又、共済事業に加え、子会社で各種保険を取扱うことにより、組合員のニーズに対応できるよう努めております。
今後とも、地域に根付いた生協として、法令順守に努め、組合員のくらしと安全に貢献できるよう、より良い保障サービスの提供に努めます。

兵庫労働共済生活協同組合



所在地 ● 神戸市中央区中町通4丁目1-1
<http://www.zenrosai.coop/hyogo>

兵庫労済(全労済兵庫県本部)は、1960年に労働組合運動を源とする「自分たちの手で、真に有利な共済を」の声に応じて創立され、1976年には全国の共済生協とともに「全労済」の設立に加わり、現在に至っています。
今後とも「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」という理念のもと、「ぐりんぼう」という愛称のもつ3拠点(神戸・尼崎・姫路)を中心に、組合員の生活保障設計をサポートし、多様化するニーズにきめ細やかに対応できるよう努めてまいります。

近畿労働金庫 兵庫地区統括本部



所在地 ● 神戸市中央区橋通4丁目2-10
<http://www.rokin.or.jp/>

ろうきんは労働金庫法に基づいた協同組織の金融機関です。労働組合や生活協同組合など働く人の団体を主な会員として、会員に所属する組合員の方はもちろんのこと、職場に組合がなくても労働者の方であれば、どなたでも直接ご利用いただくことができます。これからも福祉金融機関として生活応援の立場から様々な金融サービスを提供してまいります。

会員生協一覽

種別	生協名	代表者氏名	住所	郵便番号	電話番号
地域購買	生活協同組合コープこうべ	山口 一史	神戸市東灘区住吉本町1丁目3-19	658-8555	078-856-1003
	佐曾利消費生活協同組合	中村 豊	宝塚市上佐曾利字大垣内16-1	669-1202	0797-91-0003
	生活クラブ生活協同組合都市生活	山下 尚子	西宮市山口町上山口上芦原78-2	651-1421	078-904-3260
	生活協同組合コープ自然派兵庫	山口 邦子	神戸市西区見津が丘3丁目8番5号	651-2228	078-998-1674
	生活協同組合連合会 コープ自然派事業連合 ^(注)	小泉 佳久	神戸市西区見津が丘3丁目8番5号	651-2228	078-998-0850
職域購買	西宮市職員生活協同組合	掛田 紀夫	西宮市六湛寺町10-21	662-0918	0798-35-3037
	兵庫県学校生活協同組合	池田 啓子	神戸市中央区北長狭通4丁目7-34	650-0012	078-331-9305
	尼崎信用金庫職員生活協同組合	山崎 正純	尼崎市開明町3丁目30番地	660-0862	06-6412-5470
大 学	神戸大学生生活協同組合	滝川 好夫	神戸市灘区六甲台町	657-0013	078-871-3691
	関西学院大学生生活協同組合	富田 宏治	西宮市上ヶ原一番町1-155関西学院内	662-0891	0798-53-7001
	神戸市外国語大学消費生活協同組合	岡本 崇男	神戸市西区学園東町9丁目1番地	651-2187	078-794-8191
	甲南大学生生活協同組合	安西 敏三	神戸市東灘区岡本9丁目6-4	658-0072	078-451-1371
	兵庫県立大学生生活協同組合	奥田 孝一	神戸市西区学園西町8丁目2-1	651-2197	078-795-0939
	神戸薬科大学生活協同組合	畑 公也	神戸市東灘区本山北町4丁目19-1	658-0003	078-441-7521
	神戸親和女子大学生生活協同組合	神吉 脩	神戸市北区鈴蘭台北町7丁目13-1	651-1111	078-595-0303
	大手前大学生生活協同組合	山田 信義	西宮市御茶家所町6-42	662-0961	0798-33-4900
	園田学園女子大学生生活協同組合	垣東 弘一	尼崎市南塚口町7丁目29-1	661-0012	06-6422-5794
	甲南女子大学生生活協同組合	原田 隆司	神戸市東灘区森北町6丁目2-23	658-0001	078-435-5270
	神戸市立工業高等専門学校生活協同組合	大淵 真一	神戸市西区学園東町8丁目3番地	651-2102	078-795-4051
	生活協同組合連合会 大学生協阪神事業連合 ^(注) 神戸事務所	小山 修平	神戸市中央区宮本通7丁目1-13	651-0063	078-262-5670
医 療	神戸医療生活協同組合	道上 哲也	神戸市長田区腕塚町2丁目2-10	653-0036	078-641-1651
	尼崎医療生活協同組合	船越 正信	尼崎市南武庫之荘11丁目12-1	661-0033	06-6436-9500
	阪神医療生活協同組合	中村 大蔵	尼崎市小中島3丁目13番16号	661-0972	06-6494-8394
	兵庫医療生活協同組合	竹本 貞雄	神戸市兵庫区新開地6丁目1-12-201	652-0811	078-577-1031
	宝塚医療生活協同組合	茅野 涼一	宝塚市鹿塩1丁目18-6	665-0054	0798-57-3137
	姫路医療生活協同組合	荻野 俊夫	姫路市双葉町10	670-0832	079-285-3398
	ろっこう医療生活協同組合	村上 正治	神戸市灘区水道筋6丁目7-11	657-0831	078-802-3424
	たじま医療生活協同組合	千葉 裕	豊岡市今森465-1	668-0851	0796-24-7007
	ひまわり医療生活協同組合	三木岸 一郎	尼崎市西立花町2-14-8	660-0054	06-6411-0600
共 済	神戸市民生活協同組合	矢田 立郎	神戸市中央区雲井通5丁目3-1 サンバル8階	651-0096	078-241-2261
	尼崎市民共済生活協同組合	稲村 和美	尼崎市昭和通2丁目6-68 尼崎市民中小企業センター7階	660-0881	06-6481-0005
	姫路市民共済生活協同組合	藤田 雄三	姫路市安田4丁目1番地 姫路市役所北別館5階	670-0955	079-222-8877
	西宮市民共済生活協同組合	河野 昌弘	西宮市本町5番33号	662-0914	0798-23-5566
	兵庫労働共済生活協同組合(全労済)	酒井 行雄	神戸市中央区中町通4丁目1-1	650-0027	078-371-6502
生協以外の会員	近畿労働金庫兵庫地区統括本部	若山 忠義	神戸市中央区橘通4丁目2-10	650-0016	078-371-1201
連 合 会	兵庫県生活協同組合連合会	本田 英一	神戸市中央区下山手通4丁目16-3 県民会館4階	650-0011	078-391-8634

※注) コープ自然派事業連合・大学生協阪神事業連合は計値に含まない ※地域・職員・大学生協は供給高を表記

(2013年3月末現在、数値は会員生協2012年度決算数値)

FAX番号	設立登記年月日	組合員数(人)	出資金高(千円)	事業高(千円)	供給	共済	医療
078-856-1227	1921.05.26	1,432,529	38,017,175	224,243,789	●	●	
0797-91-1169	1961.03.17	72	2,140	9,876	●		
078-904-2740	1986.12.01	13,201	949,684	2,475,891	●	●	
078-998-1672	2002.12.04	17,242	422,179	2,222,864	●	●	
078-998-0851	2002.12.26	※(連合会) 8	769,500	8,652,570	●	●	
0798-35-3094	1969.01.04	4,066	6,167	168,051	●	●	
078-331-9959	1972.07.24	68,713	102,952	1,187,271	●	●	
06-6412-9022	1977.11.24	2,613	2,613	70,080	●		
078-882-5740	1957.12.21	19,804	369,380	2,517,389	●	●	
0798-53-5755	1959.12.22	28,044	417,336	2,990,111	●	●	
078-797-2464	1966.09.20	2,377	45,304	289,277	●	●	
078-451-8647	1970.07.10	10,800	292,897	1,132,743	●	●	
078-795-0998	2007.09.01	7,531	164,900	842,358	●	●	
078-453-3568	1992.12.21	1,900	56,110	251,399	●	●	
078-595-0565	1992.12.22	1,784	35,585	107,706	●	●	
0798-33-4140	1994.06.23	2,808	56,075	115,802	●	●	
06-6422-5889	1995.09.04	2,487	35,760	213,528	●	●	
078-435-5271	1996.08.08	4,345	86,910	249,514	●	●	
078-795-4052	2007.12.21	1,329	13,840	104,931	●	●	
078-252-7783	1985.08.31	※(連合) 11	192,500	15,910,202	●	●	
078-641-1654	1963.06.04	50,872	1,748,729	4,461,996			●
06-6436-9511	1969.09.13	51,562	1,871,044	6,686,602			●
06-6494-8395	1970.02.25	14,619	198,290	1,915,171			●
078-577-5784	1972.07.08	2,699	61,596	112,433			●
0798-57-5667	1972.12.06	11,738	216,948	614,846			●
079-284-2647	1974.07.11	21,702	372,860	3,584,746			●
078-802-1649	1981.04.08	20,416	510,923	1,007,880			●
0796-24-7010	1995.09.13	3,466	62,310	271,430			●
06-6411-0160	2000.04.03	1,085	52,830	140,084			●
078-241-2271	1955.03.18	235,620	667,699	1,655,852		●	
06-6482-2409	1955.12.27	55,803	402,390	448,059		●	
079-222-8820	1956.08.20	72,786	299,859	202,216		●	
0798-35-0041	1960.07.25	53,641	700,310	228,796		●	
078-366-2207	1960.11.04	512,433	2,877,814	101,532		●	
078-371-2273	1950.12.15	(近畿) 1,523,101	(近畿) 15,993,082	(融資高) 1,244,906,798			
078-392-2059	1950.12.15	※(連合会) 35	8,770	指導連絡調整			

※兵庫労働共済生活協同組合は、5月末決算の数値

協同組合のアイデンティティに関するICA 声明

協同組合原則

世界で初めて近代的な意味での生協をつくった、ロッチデールの人々の、貧しいけれども情熱的な事業と運動の中から「ロッチデール原則」と呼ばれる生協の運営規則が芽生えました。その後、この原則は、各国の協同組合運動の中に取り入れられるとともに整理され、6つの協同組合原則としてまとめられるようになりました。そして、95年9月、イギリスのマンチェスターで開催されたICA(国際協同組合同盟)100周年記念大会では、「コミュニティへの関心」を加えた新しい7つの協同組合原則が採択されました。この協同組合原則は、どんな社会・経済制度のもとでも、すべての協同組合が守っていくとされる普遍的な原則です。



協同組合は、共同で所有し民主的に管理する事業体を通じ、共通の経済的・社会的・文化的ニーズと願いを満たすために自発的に手を結んだ人々の自治的な組織である。



協同組合は、自助、自己責任、民主主義、平等、公正、そして連帯の価値を基礎とする。それぞれの創立者の伝統を受け継ぎ、協同組合の組合員は、正直、公開、社会的責任、そして他人への配慮という倫理的価値を信条とする。

協同組合原則は、協同組合がその価値を実践に移すための指針である。

(第1原則) 自発的で開かれた組合員制

協同組合は、自発的な組織である。協同組合は、性別による、あるいは社会的・人種的・政治的・宗教的な差別を行わない。協同組合は、そのサービスを利用することができ、組合員としての責任を受け入れる意志のある全ての人々に対して開かれている。

(第2原則) 組合員による民主的管理

協同組合は、その組合員により管理される民主的な組織である。組合員はその政策決定、意志決定に積極的に参加する。選出された代表として活動する男女は、組合員に責任を負う。単位協同組合では、組合員は(一人一票という)平等の議決権をもっている。他の段階の協同組合も、民主的方法によって組織される。

(第3原則) 組合員の経済的参加

組合員は、協同組合の資本に公平に拠出し、それを民主的に管理する。その資本の少なくとも一部は通常協同組合の共同の財産とする。組合員は、組合員として払い込んだ出資金に対して、配当がある場合でも通常制限された率で受け取る。

組合員は、剰余金を次の目的の何れか、または全てのために配分する。

- 準備金を積み立てることにより、協同組合の発展のためその準備金の少なくとも一部は分割不可能なものとする
- 協同組合の利用高に応じた組合員への還元のため
- 組合員の承認により他の活動を支援するため

(第4原則) 自治と自立

協同組合は、組合員が管理する自治的な自助組織である。協同組合は、政府を含む他の組織と取り決めを行ったり、外部から資本を調達する際には、組合員による民主的管理を保証し、協同組合の自主性を保持する条件において行なう。

(第5原則) 教育、訓練および広報

協同組合は、組合員、選出された代表、マネジャー、職員がその発展に効果的に貢献できるように、教育訓練を実施する。協同組合は、一般の人々、特に若い人々やオピニオンリーダーに、協同組合運動の特質と利点について知らせる。

(第6原則) 協同組合間協同

協同組合は、ローカル、ナショナル、リージョナル、インターナショナルな組織を通じて協同することにより、組合員に最も効果的にサービスを提供し、協同組合運動を強化する。

(第7原則) コミュニティへの関心

協同組合は、組合員によって承認された政策を通じてコミュニティの持続可能な発展のために活動する。



一人は万人のために

万人は一人のために

一人は万人のために 万人は一人のために
誰もが安心して暮らせる社会をきずくこと。

それが、生協運動の理想です。

助けあいのこころ。

それが、みんなで力をあわせてつくった生協の精神です。

ひょうごの生協 2013 兵庫県生活協同組合連合会

2013年10月1日発行
兵庫県生活協同組合連合会
〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16-3 兵庫県民会館4階
TEL(078)391-8634 FAX(078)392-2059
ホームページアドレス www.co-op-hyogo-union.or.jp

